学年内の指導事項 配列表

教材名 ＼ 指導事項・言語活動例	A話すこと・聞くこと									B書くこと									
	指導事項					言語活動例				指導事項					言語活動例				
	ア 身近なことや経験したことなどから話題を決め、必要な事柄を思い出すこと。	イ 相手に応じて、話す事柄を順序立て、丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気を付けて話すこと。	ウ 姿勢や口形、声の大きさや速さなどに注意して、はっきりした発音で話すこと。	エ 大事なことを落とさないようにしながら、興味をもって聞くこと。	オ 互いの話を集中して聞き、話題に沿って話し合うこと。	ア 事物の説明や経験の報告をしたり、それらを聞いて感想を述べたりすること。	イ 尋ねたり応答したり、グループで話し合って考えを一つにまとめたりすること。	ウ 場面に合わせてあいさつをしたり、必要なことについて身近な人と連絡をし合ったりすること。	エ 知らせたいことなどについて身近な人に紹介したり、それを聞いたりすること。	ア 経験したことや想像したことなどから書くことを決め、書こうとする題材に必要な事柄を集めること。	イ 自分の考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えること。	ウ 語と語や文と文との続き方に注意しながら、つながりのある文や文章を書くこと。	エ 文章を読み返す習慣を付けるとともに、間違いなどに気付き、正すこと。	オ 書いたものを読み合い、よいところを見付けて感想を伝え合うこと。	ア 想像したことなどを文章に書くこと。	イ 経験したことを報告する文章や観察したことを記録する文章などを書くこと。	ウ 身近な事物を簡単に説明する文章などを書くこと。	エ 紹介したいことをメモにまとめたり、文章に書いたりすること。	オ 伝えたいことを簡単な手紙に書くこと。
あさ	◎						★												
なんて　いおうかな		◎			○			★											
どんな　おはなしかな																			
どうぞ　よろしく	○	•			◎			★				•		○				★	
こえの おおきさ，どう するの			◎																
うたに あわせて あいうえお																			
ことばを　つくろう												•							
えを　みて　はなそう					◎		★												
かきと　かぎ												•							
あさの　おひさま																			
はなの　みち																			
ぶんを　つくろう												•							
ねこと　ねっこ												•							
わけを　はなそう	○	◎																	
おばさんと　おばあさん												•							
くちばし												•							
おもちやと　おもちゃ												•							
おもいだして　はなそう	◎	○	•	○		★													
あいうえおで　あそぼう			◎																
おおきく　なった										◎		○				★			
おむすび　ころりん																			
たからものを　おしえよう	◎	○	•	○		★													
はをへを　つかおう												•							
すきな　こと，なあに										•		◎		○				★	
おおきな　かぶ																			
ほんは　ともだち																			
こんな　ことを　したよ										◎		○		•		★			
いちねんせいの　うた																			
なつやすみの ことを はなそう	◎	○		○		★													
ひらがな　あつまれ												•							
ゆうやけ																			
かたかなを　みつけよう												•							
うみの　かくれんぼ																			
かずと　かんじ												•							

C読むこと											伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項										
指導事項						言語活動例					ア伝統	イ言葉の特徴やきまり							ウ文字（漢字）		
ア	イ	ウ	エ	オ	カ	ア	イ	ウ	エ	オ	ア	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ア	イ	ウ
		◎					★														
																			○		
◎						★													○		
													◎								
																	•				
																			◎		
◎		○				★													•		
◎		○				★												○			
																○	◎				
															◎						
												○									
															◎						
	◎			○				★							•			•			
															◎						
												•									
○													•						•		
												•									
◎		○				★								•							
												•									
															◎						
																•	•				
◎		○				★											•				
					◎					★									•		
															•						
◎																			•		
																		•			
																			◎		
		◎		○		★						•							•		
																			◎		
	◎			○				★									•			○	
																				◎	

〔１年上巻〕

C読むこと											伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項										
指導事項						言語活動例					ア伝統	イ言葉の特徴やきまり							ウ文字（漢字）		
ア	イ	ウ	エ	オ	カ	ア	イ	ウ	エ	オ	ア	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ア	イ	ウ
語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読すること。	時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むこと。	場面の様子について、登場人物の行動を中心に想像を広げながら読むこと。	文章の中の大事な言葉や文を書き抜くこと。	文章の内容と自分の経験とを結び付けて、自分の思いや考えをまとめ、発表し合うこと。	楽しんだり知識を得たりするために、本や文章を選んで読むこと。	本や文章を楽しんだり、想像を広げたりしながら読むこと。	物語の読み聞かせを聞いたり、物語を演じたりすること。	事物の仕組みなどについて説明した本や文章を読むこと。	物語や、科学的なことについて書いた本や文章を読んで、感想を書くこと。	読んだ本について、好きなところを紹介すること。	昔話や神話・伝承などの本や文章の読み聞かせを聞いたり、発表し合ったりすること。	言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くこと。	音節と文字との関係や、アクセントによる語の意味の違いなどに気付くこと。	言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気付くこと。	長音、拗音、促音、撥音などの表記ができ、助詞の「は」、「へ」及び「を」を文の中で正しく使うこと。	句読点の打ち方や、かぎ（「　」）の使い方を理解して文章の中で使うこと。	文の中における主語と述語との関係に注意すること。	敬体で書かれた文章に慣れること。	平仮名及び片仮名を読み、書くこと。また、片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使うこと。	第1学年においては、学年別漢字配当表の第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使うこと。	第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読むこと。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。

教材名 ＼ 指導事項・言語活動例	A話すこと・聞くこと									B書くこと									
	指導事項					言語活動例				指導事項					言語活動例				
	ア 身近なことや経験したことなどから話題を決め、必要な事柄を思い出すこと。	イ 相手に応じて、話す事柄を順序立て、丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気を付けて話すこと。	ウ 姿勢や口形、声の大きさや速さなどに注意して、はっきりした発音で話すこと。	エ 大事なことを落とさないようにしながら、興味をもって聞くこと。	オ 互いの話を集中して聞き、話題に沿って話し合うこと。	ア 事物の説明や経験の報告をしたり、それらを聞いて感想を述べたりすること。	イ 尋ねたり応答したり、グループで話し合って考えを一つにまとめたりすること。	ウ 場面に合わせてあいさつをしたり、必要なことについて身近な人と連絡をし合ったりすること。	エ 知らせたいことなどについて身近な人に紹介したり、それを聞いたりすること。	ア 経験したことや想像したことなどから書くことを決め、書こうとする題材に必要な事柄を集めること。	イ 自分の考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えること。	ウ 語と語や文と文との続き方に注意しながら、つながりのある文や文章を書くこと。	エ 文章を読み返す習慣を付けるとともに、間違いなどに気付き、正すこと。	オ 書いたものを読み合い、よいところを見付けて感想を伝え合うこと。	ア 想像したことなどを文章に書くこと。	イ 経験したことを報告する文章や観察したことを記録する文章などを書くこと。	ウ 身近な事物を簡単に説明する文章などを書くこと。	エ 紹介したいことをメモにまとめたり、文章に書いたりすること。	オ 伝えたいことを簡単な手紙に書くこと。
くじらぐも																			
しらせたいな，見せたいな										◎		○	○			★			
まちがいを　なおそう													◎						
かん字の　はなし												○							
ことばを　見つけよう																			
じどう車くらべ											○	•		•					
かたかなを　かこう												○							
まの　いい　りょうし																			
むかしばなしが　いっぱい																			
ともだちに，きいて　みよう	○	•		◎					★										
日づけと　よう日												○							
本を　えらんで　よもう ずうっと，ずっと，大すきだよ												•		•					
てんとうむし																			
ものの　名まえ					○														
かたかなの　かたち												•							
てがみで　しらせよう										◎		○							★
たぬきの　糸車																			
ことばを　たのしもう																			
これは，なんでしょう	○				◎	★	★												
どうぶつの　赤ちゃん																			
にて　いる　かん字																			
だって　だっての　おばあさん																			
いい　こと　いっぱい，一年生										◎	○	○	•	•		★			

C読むこと											伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項										
指導事項						言語活動例					ア伝統	イ言葉の特徴やきまり							ウ文字（漢字）		
ア 語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読すること。	イ 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むこと。	ウ 場面の様子について、登場人物の行動を中心に想像を広げながら読むこと。	エ 文章の中の大事な言葉や文を書き抜くこと。	オ 文章の内容と自分の経験とを結び付けて、自分の思いや考えをまとめ、発表し合うこと。	カ 楽しんだり知識を得たりするために、本や文章を選んで読むこと。	ア 本や文章を楽しんだり、想像を広げたりしながら読むこと。	イ 物語の読み聞かせを聞いたり、物語を演じたりすること。	ウ 事物の仕組みなどについて説明した本や文章を読むこと。	エ 物語や、科学的なことについて書いた本や文章を読んで、感想を書くこと。	オ 読んだ本について、好きなところを紹介すること。	ア 昔話や神話・伝承などの本や文章の読み聞かせを聞いたり、発表し合ったりすること。	ア 言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くこと。	イ 音節と文字との関係や、アクセントによる語の意味の違いなどに気付くこと。	ウ 言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気付くこと。	エ 長音、拗音、促音、撥音などの表記ができ、助詞の「は」、「へ」及び「を」を文の中で正しく使うこと。	オ 句読点の打ち方や、かぎ（「　」）の使い方を理解して文章の中で使うこと。	カ 文の中における主語と述語との関係に注意すること。	キ 敬体で書かれた文章に慣れること。	ア 平仮名及び片仮名を読み、書くこと。また、片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使うこと。	イ 第1学年においては、学年別漢字配当表の第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使うこと。	ウ 第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読むこと。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。
◎		○	•			★										○					
																•					
															•						
													•							◎	
												◎							•		
	◎		•		○			★							•	•					
																			◎		
		○					★				◎										
				○	◎					★	○										
												•									
														◎							
		○		◎	○	★				★		•									
◎																			•		
												○		◎							
																			◎		
																•	•	•			
○		◎				★											•				
													○								
														•							
	◎		○						★								•	•			
																				◎	
		◎	○							★		•									
																•					